



いわみ

議会だより



3月定例会

- 2 苦境の観光業をバックアップ
- 4 本会議の質疑・討論
- 5 賛否めぐり白熱の討論
- 9 6議員が町政を質す
- 16 議会に注文!意見交換会を行いました
- 18 新入園児のお父さん、お母さんに聞きました

私もできたよ、Vサイン♪
(浦富保育所入所式 4月2日)

クアツプ

宿泊に助成

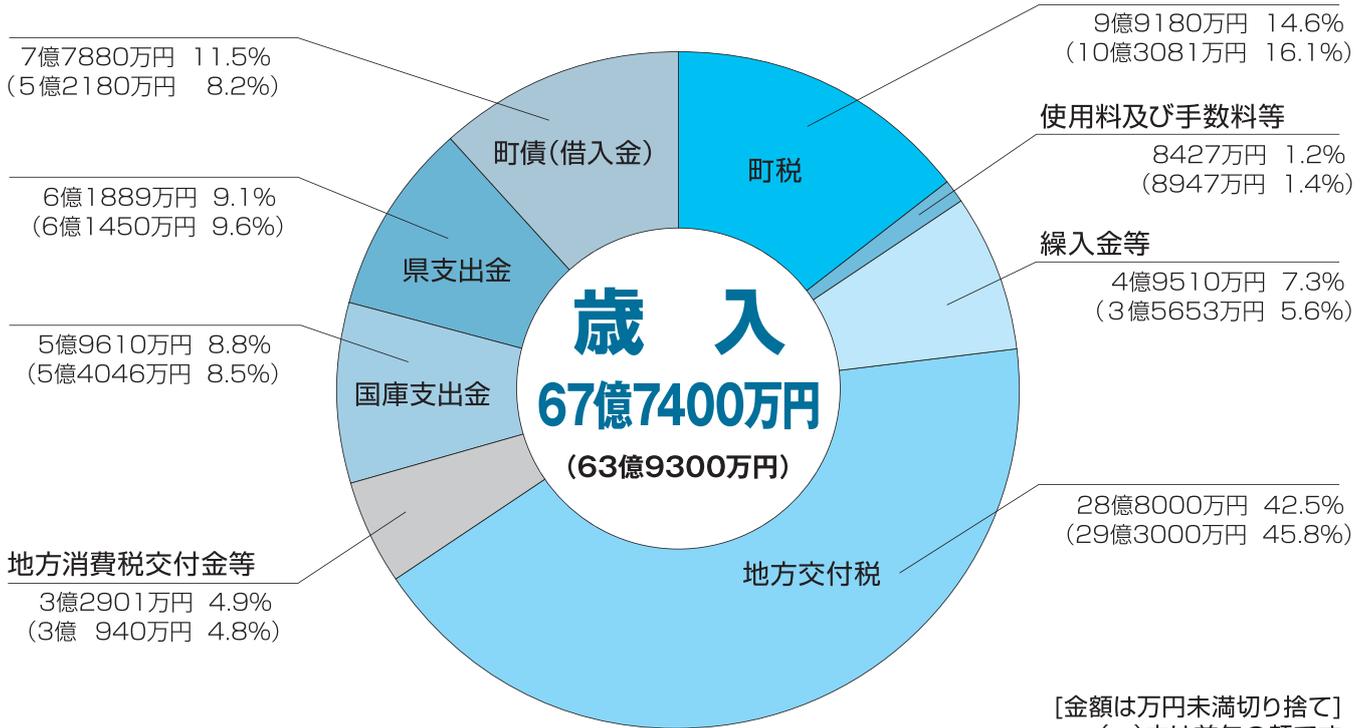
◆3月定例会◆

3月定例会は、3月8日から18日まで、11日間の会期で開きました。

2年度補正予算11議案、3年度当初予算10議案、条例の設定および改正など27議案を原案どおり可決、承認、同意しました。

陳情1件は趣旨採択、議員提出の1議案は否決しました。

入るお金



主な事業と給与費

(万円未満は省略、()内は前年の額です。)

衛生費

新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 [6631万円]

7319万円(うち前年度からの繰越6596万円)

町民の新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費。

商工費

V字回復支援事業

[1億519万円]
5700万円(前年度からの繰越)

需要が激減した宿泊業支援のため、誘客キャンペーンを実施する。

企業内感染症防止対策事業(新規)

1000万円

出張などを終えた、町内事業所の従業員のPCR検査費用を補助する。

経営多角化・新展開応援事業(新規)

500万円

新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した事業所の、事業転換や多角化などの取り組みを支援する。

経営持続化支援給付金

[4070万円]

1730万円(前年度からの繰越)

国の持続化給付金の給付要件に至らない事業者や法人格のない団体のうち、一定の要件を満たすものに町独自給付金を支給する。

総務費

若者世代Uターン奨励金(新規)

250万円

人口減少対策として、若者世代のUターン世帯などに奨励金を交付する。

民生費

生活困窮者自立支援事業

[1064万円] 1795万円

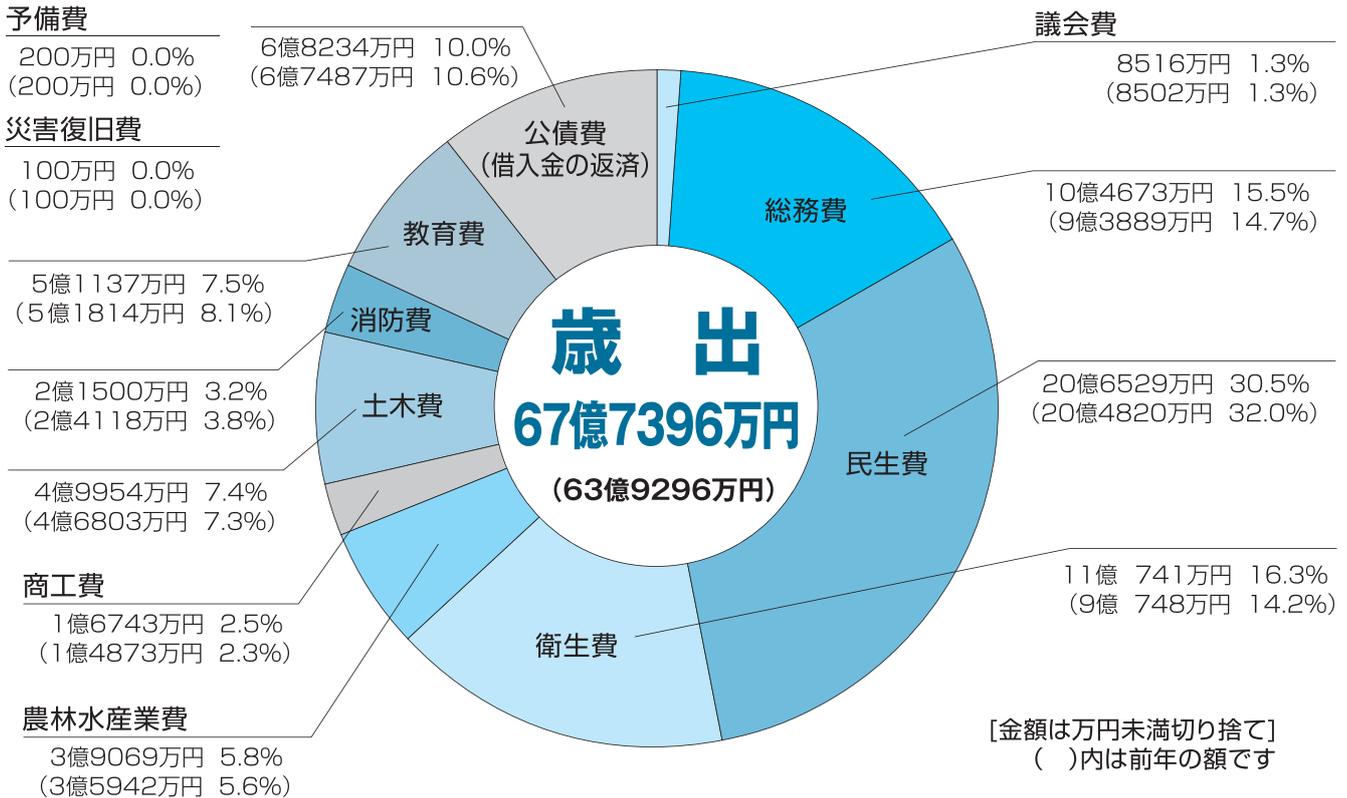
生活に困窮されている方への支援として、これまでの

3年度一般会計当初予算

苦境の観光業をバツ

年間を通し、町内

使うお金



特別会計・企業会計予算額

会計名	予算額	
特別会計	住宅新築資金等貸付	52万円
	代替バス運送事業	4708万円
	後期高齢者医療	1億4114万円
	国民健康保険	14億9250万円
	集落排水処理事業	1億3155万円
	公共下水道事業	5億4773万円
	介護保険	16億8896万円
企業会計	水道事業	5億1565万円
	病院事業	24億8667万円

企業会計は収益的支出 + 資本的支出で表示
(万円未満切り捨て)

「自立相談支援事業」と「就労準備支援事業」に加えて、新たに「家計改善支援事業」を実施し、支援体制の強化を図る。

土木費 773万円
岩美駅前駐車場整備事業（新規）

教育費 4714万円
J R 右美駅前にある駐輪場を縮小し、駐車場を整備する。
小中学校ICT環境整備事業

4460万円（うち前年度からの繰越1048万円）
学習用タブレットを活用するため、貸出用の携帯型通信機器の購入、プロジェクターの整備などと、町内小学校全教室の黒板をホワイトボードに改修する。

特別職の給与費 4653万円
議員12人 [4653万円] 4636万円
町長、副町長、教育長 [3325万円] 3313万円

新年度議案の 審議の流れ

本会議

3年度関係議案
(条例等・予算)
一括説明・質疑
(3月9・11日)

← 付託

常任委員会

3年度条例等審査
(3月12日)

予算審査 特別委員会

3年度予算審査
(3月11・16日)

← 報告

本会議

各常任委員長報告
(条例等)
予算審査特別委員長
報告 (予算)
質疑・討論・採決
(3月18日)

本会議の質疑

岩美町犯罪被害者等 支援条例の設定

問 町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正が附則で行われているが、分かりにくいので各条例を一議案として提案した方がよい。
答 今後はそのようにする。

問 犯罪の定義は。
答 刑法その他刑罰法令に規定するものすべて。

一般会計予算

人事評価制度構築事業費

問 制度は構築され運用しているが、予算を計上する意味は。
答 講師を招いた職員研修、新規採用職員研修などに費用を充てている。

結婚推進事業費

問 とっとり出会いサポートセンターの登録費用の補助は、何人分予定しているか。

答 10人分10万円計上している。

関西対策費

問 増額理由はなにか。
答 他経費で計上していた通信運搬費を計上している。

U-Jターン推進事業費

問 コロナ禍の中で、移住相談などをどのように取り組むか。
答 これまでの事業をオンラインで開催する。

地域学校共同活動推進事業費

問 新年度から、学校運営協議会制度が始まる。校長が作成した学校運営の基本方針が承認されるか。



岩美高校生も魅力発信に協力

なかったら学校は動かないのか。
答 承認されない時は、納得してもらうまでお願いすることを考えている。

問 学校評議員制度は廃止となるが、きちんと機能していたのか。
答 機能していた。

新しい制度により、更に地域と共に子どもたちの教育活動を充実することができると思う。

岩美高等学校魅力向上事業費

問 今後、どのような活動を、展開していくか。
答 岩美高校も学校運営協議会制度を取り入れる。その意見も含めて魅力化に取り組んでいく。

スポーツ文化合宿誘致促進事業費

問 コロナの影響で減額補正をしたが、来年度の目標と周知方法はどうか。
答 目標数値として、20団体を見込んでいる。例年通りの方法で周知を行う。

病院事業会計 旧病院解体詳細設計等 委託料

問 仮に土地と建物を合わせて入札する場合、マインス入札になる可能性もあるが、詳細設計の委託は必要か。
答 入札を行うのに予定価格を設定する必要があるため、解体費用の詳細は算出しておく必要がある。

退職手当組合負担金

問 9億円を超える退職手当引当金があり、4億円が必要である。
答 3年度から5年間、負担金が半分になるが、病院には債務もあるため、退職手当組合から5億円をいったん返してもらえないか。

答 積立金の累計差額が多い団体は、差額分を減額させるため、一般負担金の負担率は半減となり、特別負担金は5年間納付しないこととされた。制度のつとめて納付する考えであり、積立金から返してもらおう考えはない。

3月定例会の審議結果と賛否の状況

【全員一致で承認、可決、同意した議案】

議 案		議 案		
2 年度 補正 予算	一般会計補正予算(第9号)専決処分	条 例 設 定 ・ 改 正	被災者住宅再建等支援事業助成条例の一部改正	
	一般会計補正予算(第10号)		新型コロナウイルス感染症対策基金条例の設定	
	住宅新築資金等貸付特別会計補正予算(第1号)		固定資産税の納期の特例に関する条例の一部改正	
	代替バス運送事業特別会計補正予算(第1号)		国民健康保険条例の一部改正	
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		犯罪被害者等支援条例の設定	
	国民健康保険特別会計補正予算(第5号)		介護保険条例の一部改正	
	集落排水処理事業特別会計補正予算(第1号)		指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正	
	公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)		病院事業の設置等に関する条例の一部改正	
	介護保険特別会計補正予算(第2号)		3 年 度 予 算	一般会計
	水道事業会計補正予算(第1号)			住宅新築資金等貸付特別会計
	病院事業会計補正予算(第4号)			代替バス運送事業特別会計
	人 事 ほ か			公の施設の指定管理者の指定(16件)
町有財産の譲渡		国民健康保険特別会計		
監査委員の選任同意		集落排水処理事業特別会計		
常任委員会の所管事務調査(議員発議)		公共下水道事業特別会計		
		介護保険特別会計		
		病院事業会計		

【賛否が分かれた議案】

提出者	議 案	審議結果	賛否の状況
町長	3年度水道事業会計予算	可決	反対:田中克美
議員	罰則を伴うコロナ関連法改正の見直しを求める意見書	否決	賛成:升井祐子、吉田保雄、田中克美

本会議の討論

水道事業会計予算

反対(田中克美議員)

飲料水は、生命維持に不可欠なものだ。これに対し消費税を課税する予算には賛成できない。

罰則を伴うコロナ関連法改正の見直しを求める意見書

賛成(田中克美議員)

①事前に改正案を議論した厚労省の審議会感染症部会で罰則に賛成は18人中3人だけ、②公衆衛生学会など感染症に関わる多くの学会が反対を表明している、③刑事罰並みの重い科料でありながら公開の裁判を受ける権利が保障されないの3点からこの罰則を発動すべきでない。

反対(柳正敏議員)

実効性ある入院勧告のため罰則が必要、とする全国知事会の意見がある。罰則は、国民の生命、安心を守るために必要だ。

陳情の討論と審査結果

採択(田中克美議員)

保育士が次々と入れ替わる細切れ保育では、パート、常勤とも保育士の負担が増え、保育の質の低下につながる。保育士不足の一番の原因は、保育士の処遇改善ができていないからだ。処遇改善を進めるために国に声を届けるべきだ。

趣旨採択(寺指智章議員)

保育士として働くことを希望しても、子育てなどの事情で働けない方々に活躍してもらうため、短時間勤務など柔軟な働き方の導入は適切な対応だ。しかし、保育士不足を解決するための処遇改善、質の確保など陳情書の内容もある程度理解できる。

採択(杉村 宏議員)

子ども30人に保育士1人という4・5歳児の配置基準が72年間変わらないうまま、改善の検討もされないのは由々しき事態だ。

ジェンダーギャップ指数が示す日本の後進性を

陳情の件名	結 果	賛否の状況
保育士の全面パート化につながる短時間勤務保育士の活用促進ではなく、保育所職員の配置基準改善、処遇向上のための必要な措置を求める意見書の提出を求める陳情書 提出者:鳥取の保育を考える会 会長 石井 由加利	趣旨採択	採択 升井祐子 吉田保雄 杉村 宏 澤 治樹 田中克美

如実に現出しているのが、保育士の職場だ。保育士の処遇改善、処遇向上は必要だ。

趣旨採択(柳正敏議員)
短時間勤務など柔軟な働き方改革の導入で、24年と比べると13%、月額約4万1千円の、更に技能・経験に着目した加算で最大4万円の処遇改善が実現されている。陳情の趣旨には、ある程度は賛同する。

予算審査特別委員会の審査

3年度の予算に関する10議案を、議長を除く議員全員で構成する特別委員会（寺垣智章委員長）を設置して審査しました。

この予算審査特別委員会は、総務教育、産業福祉の各分科会で審査を分担し、各分科会委員長の報告をもとに予算議案全体の審査を行いました。

その結果、いずれも原案のとおり可決すべきものとなりました。

一般会計

〔歳入〕

町税

問 新型コロナウイルス感染症の拡大による、税収への影響を見込んでいるか。

答 現時点では予測がつかないため、2年度と同じ徴収率で予算計上している。

交通安全対策特別交付金

問 交通事故発生件数が減少し、交付されない可能性もあるが、3年度の見込みはどうか。

答 2年度の交付額を50

万円と見込んでおり、3年度も同額を計上している。

意見 町民の努力によって交通違反や死亡事故が減少している。

交付額は、その努力に対する算定となるよう国に要望すべき。

雑入

問 テレワークなどでインターネット利用者が多くなることを見込まれるが、ケーブルテレビ引込工事費の減免は検討しないか。

答 すでに加入している世帯との公平性から検討していない。

〔歳出〕

地域おこし協力隊事業費

問 中期的な採用計画はあるか。

答 担い手や後継者を確保するため、各分野で受け入れ、町内産業の持続発展を図りたいと考えている。

3年度は農業分野で受け入れるが、他の分野でも検討していきたい。

コンビニ交付サービス事務費

問 コンビニ交付による

証明書の発行見込みはどうか。

答 証明書発行全体の2%程度を見込んでいるが、今後マイナンバーカードの普及により、利用が増えること見込んでいる。

生活困窮者自立支援事業費

問 家計改善支援事業の内容はどうか。

答 家計に課題を抱える相談者が家計状況を理解できるように、家計計画表などを作成する。相談者自身が目標を設定することで、家計改善の方策を見出し、意欲を高め、家計管理を続けていくことを支援する。

有害鳥獣駆除事業費

問 鳥獣被害に強い集落づくり推進事業の内容はどうか。

答 集落などが主体となつて行うやぶの刈り払いや、侵入防止柵の修繕などの共同作業を支援する。

実施にあたり、事業活動計画の作成が必要である。

ボンネットバス運行事業費

問 車両の安全性と今後の活用方法はどうか。

答 公営住宅等長寿命化計画で建て替えが必要と判定された町営住宅のうち、旧耐震基準で建設された住宅の、今後10年間にわたる建て替え方法の検討や概算事業費を算出する。

町営住宅建替実施計画策定事業費

問 事業内容はどうか。

答 定期点検を実施して安全を確保している。車両の老朽化により長時間運行には支障があるため、ツアアの移動手段として活用しており、今後関係機関と協議し活用方法の検討をしたい。



農業研修に励む地域おこし協力隊員



マイナンバー申請用写真の撮影

**震災に強いまちづくり
促進事業費**

問 今後の取り組みはどうか。

答 自治会長会、広報などで周知しているが、耐震化の取り組みが計画通り進んでおらず、引き続き周知し住宅の耐震化を図っていきたい。

問 危険なブロック塀の所有者に補助制度などを説明して、早期に撤去できないか。

答 道路管理者である県と連携して交渉を進めており、引き続き危険な状況の解消に取り組む。

**高等学校等新入生
通学費助成事業費**

問 対象生徒数は減少するが、事業費の増額理由は何か。

答 2年度は1人当たりの助成額が見込みより多かったことを考慮した。

代替バス運送事業特別会計

意見 策定が進められている岩美町地域公共交通計画は、3年度中に方向性を示し、4年度には取り組みに反映させなければならぬと思われる。

今後の交通体系と併せて、代替バスの運送業務委託料もよく検討した提案をお願いする。

国民健康保険特別会計

問 3年度の制度改正の内容はどうか。

答 地方税法などが改正され、給与所得控除や公的年金控除から基礎控除へ、10万円を振り替えるなど、個人所得課税の見直しが行われた。

これに伴い、国民健康保険税の負担水準に関して不利益が生じないよう現行と同水準とするため、低所得者に対する軽減判定基準が見直された。

介護保険特別会計

問 地域リハビリテーション活動支援事業の対象者からケアマネジャーと契約している方を除いた理由は何か。

答 住宅改修を希望する高齢者の自宅にリハビリ専門職を派遣し、専門職の視点から、住まいの環境改善の提案を行う事業である。

ケアマネジャーと契約している方は、ケアマネジャーだけではなく、関連する様々な知識を有した者と相談しながら実施するため対象としていない。

水道事業会計

問 3年度工事着手する陸上浄水場はどうか。

答 国の生活基盤施設耐震化等交付金を活用し、工事に着手する。

現状より150m上流に位置し、新たに浄水池を整備する。

病院事業会計

問 岩美病院の在り方、方向性はどうか

答 内科医の退職もあるが、新たに泌尿器科専門医を週1回、半日の派遣受け入れができることや、他科でも半日の診療枠を増やすなど、今後も診療体制の充実に努めたい。

また、3年度も新型コロナウイルス感染症への対応を求められており、要請時には入院患者の受け入れ、検査体制では、今年の1月から抗原定量



新しく始まる泌尿器科

検査機器、3月にはPCR検査機器も導入でき、今後も精度の高い検査体制を提供していく。

ワクチン接種は、納入量が不確実な状況ではあるが、個別接種に対応し、スケジュールに応じた接種体制を確保したい。

旧病院や宿舍の処分、老朽化しつつある施設、設備、医療機器の更新なども控えており、今後大きな支出を伴うことも想定し、現在保持している資金を、できる限り維持・確保できるように健全な経営に努めたい。



JRを利用して鳥取市へ通学する高校生

2年度補正予算

2年度補正予算11議案を3月8日に審議しました。その概要は次のとおりです。

一般会計

専決処分で7010万円、補正予算で1億1205万円追加し、84億6385万円としました。

【歳出の主なもの】

新型コロナウイルス

ワクチン接種対策事業費

6631万円

4月の実施に向けた全町民分のワクチン接種委託料、管理システム改修費、コールセンター設置運営費など。

タクシー利用支援事業費

304万円増額

実施期間を延長するため増額して、3年度へ繰り越す。



タブレット端末を使った授業

経営持続化支援給付金事業費

1570万円増額

事業収入などが前年比30%以上減収の事業者に10万円、みなし法人には90万円を給付。

V字回復支援事業費

23万円増額

宿泊施設への集客キャンペーン事業の内容を見直し、繰り越して3年度にかけて実施する。

小学校ICT環境整備事業費

1007万円増額

タブレット端末46台の更新、ネット接続プロジェクター22台、貸し出し用携帯型通信機器65個を購入。

中学校ICT環境整備事業費

30万円増額

貸し出し用携帯型通信機器25個を購入。

指定管理者の指定

指定管理者の更新時期を迎えた16施設について、3年度から引き続き同じ指定管理者にすることを決定しました。

問 指定管理者は、管理業務の実施に当たり損害賠償保険に加入するよう努めることとされているが、実態はどうか。

答 4月1日以降、改めて保険の加入状況を確認する。

町が加入する総合賠償保険と同程度の内容の保険加入をお願いしたい。

人事

監査委員の選任に同意しました。

任期は3年4月1日から4年間です。

寺谷信一郎さん（陸上）

公の施設の指定管理者の指定

施設名	管理者	期間
観光会館	岩美町観光協会	3年間
東浜海岸野外施設	東浜観光協会	3年間
浦富第1駐車場	岩美町観光協会	3年間
渚交流館	岩美あくていぶカンパニー	3年間
東地区社会体育施設	東地区自治会	5年間
田後地区社会体育施設	田後地区自治会	5年間
網代地区社会体育施設	網代地区自治会	5年間
小田地区社会体育施設	小田地区自治会	5年間
岩井地区社会体育施設	岩井地区自治会	5年間
蒲生地区社会体育施設	蒲生地区自治会	5年間

施設名	管理者	期間
岩井スポーツ施設	岩井温泉区	5年間
恩志児童遊園	二恩志部落	5年間
本庄児童遊園	本庄部落	5年間
介護予防拠点施設 たきさん温泉	岩美町社会福祉協議会	3年間
網代漁港運動公園	東因ソフトボールリーグ	3年間
蒲生活活性化施設(加工室及び加工業務上使用する設備)	一寸法師の郷里づくり協議会	3年間

一般質問

6議員が町政を質す^{ただ}

一般質問は、議員が自らの調査・研究、住民の声にもとづき、町執行部の方針を質すものです。結果として「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果があります。

【質問のルール】

事前に質問要旨を通告し、議長の許可を得て質問します。

質問時間は1人30分以内（答弁の時間を除く）で、一問一答方式で何度でも質問できます。

3月定例会の一般質問（登壇順）

質問議員	ページ	質問事項(通告書のまま)
吉田保雄	10	1 アフター・コロナを見据えた町の施策について 2 小規模農家への「人・農地プラン」の展開の状況について 3 町内の観光事業などの支援の一環として、PCR自主検査費用の補助について
川口耕司	11	1 健康長寿社会の実現をめざして 2 令和3年産のコメ政策と今後の見通しについて
升井祐子	12	1 コロナ禍で不審船、難民の漂着を想定し対策を 2 文化財の適正な保存と管理を 3 CLTで公共施設の建設を
森田洋子	13	1 子育て支援の充実について 2 ケアラーの支援について
杉村 宏	14	1 サポカー補助は全町民のために全額補助を 2 下水道事業の対策実施をどう考えているか 3 旧病院等の町営住宅用地利用は熟慮すべき 4 医師宿舎解体処分の前に払い下げ検討を
田中克美	15	1 社会福祉協議会の訪問介護事業について 2 生活保護行政について 3 県の学力向上対策と町教育委員会の対応について

議会だよりでは、内容を1議員1ページに要約しています。議会ホームページでは、動画をご覧いただけます。会議録は、6月ごろから議会事務局や議会ホームページでご覧いただけます。

オンラインを活用した高齢者の支援、福祉の充実を
吉田 保雄議員

オンラインを活用した健康相談などを拡充する
西垣町長



吉田保雄議員

吉田 アフター・コロナを見据えた施策が必要だ。まず、高齢者や弱者へのワクチン接種の進め方はどうか。

町長 訪問型介護予防教室開催や認知症カフェを活用した啓発などに取り組む。

オンラインで、なだばたカフェと若美病院をつないだ健康相談を行なっているが、今後も拡充したい。

町長 一人ひとりに接種券を送り予約していただく。

まだまだワクチンの配付状況などは未確定だが、今後詳細が決まれば、随時周知を図りたい。

吉田 コロナ禍の福祉の充実を、どのように進めていくのか。

また、オンラインを活用し、高齢者の支援、福祉の充実を進めるべき。

対象にする。
4月の「瑞風」運行再開もPRの一つとしたい。

吉田 農業、水産業の活性化はどうか。

町長 担い手の確保や農業機械整備を支援する。漁船の機関機器の更新、稚貝・稚魚の放流や漁場の環境整備も支援する。

の環境整備も支援する。
吉田 積極的な企業誘致の取り組みが必要では。

町長 優遇措置や支援制度をまとめた町独自のパンフレットを作成し、県の関西・東京本部で紹介していただいている。

接客従事者のコロナウイルス自主検査に助成を
吉田 保雄議員

自主検査に助成する考えはない
西垣町長

吉田 県外者との接触機会が多い接客従事者などを対象に、PCR検査や岩美病院の抗原検査に補助する考えはないか。

町長 任意の検査に補助する考えはない。

岩美病院の抗原検査は、医師が診察の結果、必要と認めた場合に実施している。



岩美病院に導入されたPCR検査機(上)と抗原検査機(下)

「人・農地プラン」の機械整備事業は
吉田 保雄議員

一回に限り、県と町で支援する
西垣町長

吉田 農業の継続には小規模農家の持続が重要だ。「人・農地プラン」策定の進捗状況と機械整備助成の内容は。

年度中に策定予定。残る5集落も3年度中の策定に向け取り組む。

機械整備助成の内容は、個人や3名以下のグループの農業機械導入に、一回に限り県と町で支援する。
3月補正予算で、岩井地区で堆肥散布の機械を導入予定。

町長 岩常・小羽尾・白地・大谷・蒲生地区で策定済。陸上・田河内・高住・長郷・荒金を除き今

ITネットワークを各地区に

川口 耕司議員

各地区に整備したい

西垣町長



川口耕司議員

た。一方、個人の意識、体重管理、食生活改善など生活習慣については課題改善にはつながっていない。

川口 健康寿命延伸のた

町長 健康寿命を延ばすことは大切であると認識している。各地区敬老会において話題にして申し上げている。

川口 28年度に高齢者サロンと岩美病院、社会福祉協議会をITネットワークでつなぎ、町内広域で相互に参加できる新たなコミュニケーションの仕組みを導入されたが、今後、各地区でもこのような取り組みができるよう整備してはどうか。

町長 現在6名の保健師が在籍して、乳幼児から高齢者まで幅広い世代の保健活動に取り組んでいる。人数については十分とは思っていない。保健師の採用については、毎年行っているが応募が少ない状況である。専門職ということの中で非常に人材が不足している状況ではあるが引き続き採用に向けて努力をしていく。

その他の質問

令和3年産のこめ政策と今後の見通しについて

川口 この制度は補助金と捉えていいか。

町長 基本的には交付金という性質で捉えていただきたい。使途についても緩やかにする方向で考えている。

川口 団塊の世代が後期高齢者の年齢を迎えることにより、介護費や医療費などの社会保障費が急増されることが懸念されている。第3次岩美町健康づくり計画が策定され、町民の健康課題解決と健康づくりを見据えた取り組みが行われているが、施策の成果をどう捉えているか。

町長

取り組みの成果として公共施設敷地内の禁煙化による受動喫煙防止や小児期における虫歯罹患率、未処理の方の減少さらには健診受診率の向上など一定の成果があっ



岩美病院と社会福祉協議会とんだばたカフェ（網代）をつないで健康講座を開催

町長 インターネット回線を利用したテレビ会議システムで、月1回岩美病院と網代のなだばたカフェ、田後地区公民館をつないで健康講座を開催している。今後は、中央公民館などオンライン整備事業で整備する機器なども活用し各地区に取り組みを広げていきたい。

川口 地域における健康づくりの推進を目的とした事業を実施する自治会に対し、支援金を交付する制度を設けたが町はどのように関わっていくのか。

川口 健康寿命延伸対策を推進、支援していくために重要な役割を果たしているのが保健師であると思う。全国的に保健師不足という声もあるが、保健師の今後の採用予定はあるか。

町長 健康づくり活動をを行う各地区自治会に対し、積極的な活動を支援するため年間2万円を交付する。各地区に健康に関する専門知識を持った職員を派遣し、自治会と連携し地区全体で健康に対する取り組みを盛り上げていきたい。

不審船、難民の漂着を想定し、対策を
升井 祐子議員

見かけたら即座に警察に通報を
西垣町長



升井祐子議員

升井 日本海域では不審船の漂着が多発しているが、本町に漂着する可能性はあるか。

町長 不審船などが確認される可能性がないとは言えない。

升井 緊急事態を想定し、自治体や海上保安庁、警察などに対処法のマニュアルを作り、住民にも情報を共有する体制をしくべきではないのか。
現時点での対処法はあるか。

町長 沖合や沿岸においては、海上保安庁へ。漁業者が操業中に不審船を

発見した場合には所属する漁協を通じて海上保安庁へ。難民が突然、自宅に訪れた場合は110番によって警察に通報していただく。

升井 町報などで注意喚起し、危機管理意識を持つことも大切だと思うがどうか。

町長 現在、町内の海岸部において不審者注意の看板を設置している。不審者などに気づいたら即座に警察へ通報をお願いしたい。



CLT

文化財の適正な保存と管理を
升井 祐子議員

記録保存も含め検討したい
寺西教育長

升井 本町の文化財の維持管理は適正になされているか。
人気アニメFree!

の舞台となった田後の展望台を、NHKの番組で観た町外の方から、整備要請を受けた。

人気スポットを訪れた人が失望したり、事故に遭わないよう整備すべき。

町長 該当箇所にロープを張ったりして注意喚起を促していた。
現在は、修繕している。



CLTを使った建築物（保育所）

升井 町の保護文化財である、元岩井小学校舎は、今にも崩れ落ちそうである。この危機にあるが、この文化財を今後どのようにされるのか。

教育長 明治25年に建築され、県内現存の学校建築では最古のもの。

和風の構造技術を踏襲しながら、細部には洋風の装飾が用いられた貴重な建築物。
民間の所有者の方に、その時々での修理を行っていただきながら今日に至っている。
記録保存も含めて検討したい。

CLTで公共施設を建設しては
升井 祐子議員

総合的な視点で検討し判断する
西垣町長

升井 世界的に持続可能なSDGsが叫ばれる中、町として自然の保護や保全、農林水産業への支援につながるCLTで公共施設を建設してはどうか。

町長 町も今後利用を検討していくべきと認識はしている。
建設費など総合的な視点で検討を行って判断したい。

このCLTの建物は耐久性、断熱性、保温性や強度があり、他にも、メリットが満載だ。

CLT
板の繊維方向を直交し、重ねて接着した、強度や耐震性に優れた建築資材。

日本ではまだ少なく、今のところコストは高めだが、本町のPRとして、公衆トイレなど小規模なものから始めてはどうか。

子育て支援を充実させるべきでは

森田 洋子議員

支援センターのサービスが定着している

西垣町長



森田洋子議員

森田 本町は、2年3月策定の第2期岩美町子ども・子育て支援事業計画に、貧困対策に関する内容を盛り込んだ。子ども貧困の実態はどうか。

町長 準要保護児童、生徒数は現在68人、児童・生徒に占める割合は9.2%だ。
28年度の9.7%をピークに下がりつつあったが、30年度の8.1%から再び上昇している。

寺西教育長 中学3年生対象の未来塾は、2年度受講生35名中、対象は7名で20%である。

の配置である。各課が連携し、赤ちゃんサロンなど育児教室の開催をしている。

相談件数の増加で、妊婦、母乳相談にも対応し取り組んでいる。

浜野福祉課長 子ども食堂は、2年度は、28回実施し、17名程度の参加である。

森田 コロナ禍で、子育てを取り巻く環境も変化したと考える。

産前産後サポートは必要だが産後つつ、児童虐待はないのか。

町長 産後つつは、産後健診を行う中で支援している。

児童虐待は、早期発見の適切な体制が整っている。

虐待は、確認されていない。

森田 子育て世代包括支援センターの現状と成果は。

町長 28年4月に設置。助産師1名、保健師1名

町長 本町は町立保育所で、保育従事者は町職員である。

他の町職員と同様に支援は考えていない。

森田 コロナ禍において、医療従事者と同様に、保育従事者の支援は考えていないか。

ケアラーの支援を考えるべきでは

森田 洋子議員

今後、町民を含めた研修会を開催

西垣町長

森田 介護や看護が必要な家族を無償でサポートするケアラーが、疲弊している。

どのように認識しているか。

町長 地域包括センターを中心に、民生委員、地域の方と連携し、支援につなげることが必要と考える。

森田 実態調査をし、相談体制の構築に取り組み考えはないか。

町長 第8期介護保険事業計画の策定で、在宅介護実態調査をしている。適切な介護計画を立て、受けていただく取り組みで支援につながると考える。

森田 18歳未満のヤングケアラーの増加も指摘されている。

県も新年度に事業の予算をつけた。

本町に実態はあるか、実態調査は行わないか、支援に向けての研修会は考えないか。

町長 実態は把握していない。

子育て支援ネットワーク地域協議会で情報共有しているので、実態調査はしない。

県で、学校、行政関係者の研修会を行う。

本町でも、今後町民を含めた研修会を開催したい。

子育て世代包括支援センターの赤ちゃんサロン



サポカー補助は負担無しで

杉村 宏議員

一定の負担はお願いしたい

西垣町長



杉村 宏議員

杉村 サポカー補助は全町民のために全額補助すべきだ。

20年6月に成立した改正道路交通法は、75歳以上のドライバーに対し、自動ブレーキなどがついた安全運転サポート車（サポカー）限定免許の新設などの安全対策が盛り込まれ、警察庁は、22年6月施行を目指している。

町も高齢者ペダル踏み間違い急発進抑制装置設置費の助成を3年度から開始し、後づけで個人負担は設置費用の4分の1とする。

自家用車の使用が大変

重要である岩美町域において、高齢者ドライバーの安全な運転を向上させる装置の設置は、当該高齢者の利益のみにとどまらず、ご家族、前後車両や病院やスーパーマーケットの駐車場など、交通環境を共有する全てのドライバーや歩行者など、全体の利益を向上させる。

町長 サポカー補助金は、3年度から取り組む。受益者である町民の方にも一定の負担はお願いしたい。

杉村 第8期高齢者福祉計画で、75歳以上は3年で2213人、町民の19.9%だ。スーパーマーケットに近いところばかりが岩美町ではない。一桁国道などを使われてい

る。病院の駐車場にも来ておられる。そういった方々にペダル踏み間違いが仮にあった場合にも、サポートする車両に乗っていただきたい。

医師宿舎は売却検討を

杉村 宏議員

売却手続きを検討する

小谷病院事業管理者

杉村 医師宿舎は解体の前に売却検討すべきだ。岩美駅前地区の浦富3号医師宿舎が、築27年で傾いており、不良物件で解体費は332万円の説明があった。

立地土地の公示価格相当の見込額はどうか。

前田病院事務長 544万円だ。

杉村 土地544万円、解体処分費332万円、差引212万円の価値か。

病院事業管理者 そういつ見方もある。

杉村 4000戸を超える耐震基準に満たない建物が町内にあり、多くの町民が住んでいる。この宿舎は耐震基準をクリアして平成5年に建築され

た。なぜ不良物件と言われなければならないのか。

病院事業管理者 10年近く入居実績がなく、千分の6の傾きがあり、健康面で支障が出る。

町の税金も投入した宿舎を、きちんと管理できなかつた。

杉村 土地も含め売却検討をすべきだ。解体するかどうかは、新所有者に判断いただくべきだ。

病院事業管理者 建物と土地を一体とし売却手続きを検討し、購入希望がない場合に解体処分し、原状回復して土地所有者に返却する。

その他の質問

下水道対策事業の対策実施をどう考えているか
旧病院等の町営住宅用地利用は熟慮すべき



解体処分が提案された医師宿舎

社協の訪問介護事業を支援せよ

田中 克美議員

経営改善を見込んで

西垣町長



田中克美議員

田中 県は中山間地で唯一の訪問介護事業所が存続の危機に直面しているとして、新年度予算に補助事業を計上した。

町社協は県の指摘通りに厳しい状況に置かれている。

今年度は要介護度4、5の利用者の減で、訪問介護活動収入が前年比12.5%減少し、訪問介護を担当する職員人件費を100万円近く下回っている。

町で唯一の訪問介護事業所が存続の危機に直面しているを受け止め、町として思い切った手立てをとるべきではないか。

万円というのが算定見込みだ。県の補助制度の活用については、収支状況などを見ながら判断したい。

に立たされることにならないよう、しっかり取り組んでほしい。

町長 厳しい状況は承知しているが、新年度から報酬単価の引き上げ、15%の特別地域加算の対象事業所となることから、一定の経営改善が見込まれると思う。

支援が必要であれば、議会とも相談したい。

田中 介護報酬の改定で利用者の負担が増え、サービスの利用が減ることになる。

要介護度4、5の人だけだけでなく、日常生活支援総合事業の利用も減っている。

単純に新年度から好転するとは言えない。

県の補助制度を活用する考えはあるか。

町長 県補助金については、町の場合は、330万円支援したら補助金50

田中 町の公的責任をどう果たすかを考えるべきだ。

社協が訪問介護事業をやめるかどうかの瀬戸際



介護職員初任者研修で岩美高校生の訪問看護技術演習の受入を担う町社協

不要で無駄な扶養照会はやめよ

田中 克美議員

扶養照会は続けたい

西垣町長

田中 厚労省ホームページは昨年12月から、「生活保護は権利です」と大きな文字で書き込み、同じものを町のホームページも載せている。厚労省の連絡文書は何と書いているか。

町長 保護費決定のため支援の有無を確認したい。緊急連絡先になっていただくなど、引き続き扶養照会をしていきたい。

田中 扶養照会すること自体が申請の壁になっている。

しかも扶養照会は徒勞で不合理な業務だ。せめて、「申請者の事前承諾、明らかに扶養が期待できる場合に限る」ことを明確にする、照会対象者を絞るなど、検討すべきだ。

田中 権利であるなら権利を保障する対応をとるべきだが、申請をためらわせている扶養照会が当たり前のようによられて

いる。

厚労省調査では、扶養照会が援助につながったのは1.45%にすぎない。職員の手間と金の無駄

その他質問事項

県の学力向上対策と町教育委員会の対応について



話せた、聞けたと実感できましたか？

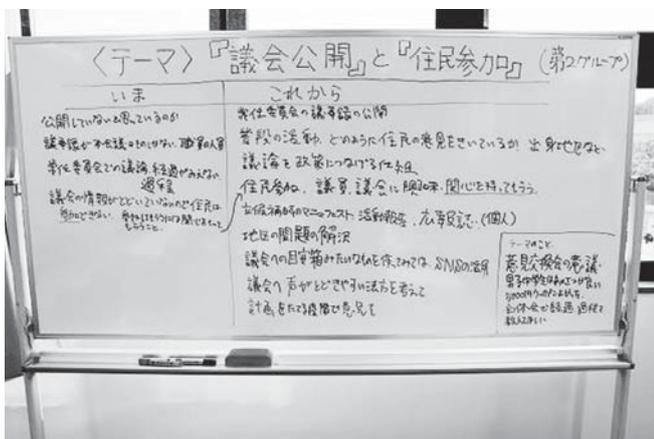
議会活動の在り方検討特別委員会は2月27日、「議会の公開」と「住民参加」をテーマに、町民と議会との意見交換会を開催しました。12月の自治会正副会長さん、1月の岩美まちづくりの会に続く開催でした。

町民の方18名、12名の議員全員が参加して、議員が3人ずつの4グループに分かれ、町民の方は別のグループに移動する機会を2回もつ形で、話し合いを行いました。(意見の主なものは、次のページに紹介しました。)

6月～7月に意見交換会を開催

「議会活動・議員活動と議員報酬」をテーマに、6月～7月に意見交換会を開催します。

小人数グループでの開催、地区や集落に出かける、また諸団体と話し合うなど、機会を増やし、対話を広げていきます。



第1グループ(議員:田中克美・升井祐子・吉田保雄)

田中議員

コメント 議員がそれぞれ自分の思いを率直に語ったと思います。参加者と対話ができる会の運営に心がけたい。

参加者Aさん

コメント これまで議員と町民の交流が少なかった。いいことなので、本気で取り組んでほしい。高校生など様々な意見を聞いてほしい。



第2グループ(議員:寺垣智章・杉村宏・足立義明)

寺垣議員

コメント いただいた意見を今後の議会活動に活かしていきたいと思います。

参加者Bさん

コメント 今回の試みは良。改革成果を共有するために3年程度継続をしては如何か。



議会に注文！ ちょっぴり評価も

参加者のみなさんからの声を紹介します。ホワイトボードの記載から引用しています。

【1、議員の活動】

- ・普段の活動見えていない部分を知らせて。・議員報告が少ない。
- ・子育てやPTAなどの会合に出掛ければ、一般質問に発展し、関係者を議場に誘うことにつながる。

【2、議会の公開】

- ・常任委員会での議論、経過、過程が見えない。・土日議会を。・議会公開が進んでいるように感じている。
- ・常任委員会、全協なども会議録を公開してほしい。
- ・予算、決算に物申しているか、町民は知らない。可視化すれば、公開につながる。

【3、議会の広報活動】

- ・中・高生、高齢者、女性との意見交換をしてほしい。・選挙公約の状況を広報に。
- ・議員のマニフェストを岩美町チャンネルで発表してほしい。・議会だよりを高齢者でもわかるものに。

【4、町民とのハードルを低く】

- ・地域での報告会を。・議会と住民のハードルを低くして。・定期的に意見を言える仕組みを。
- ・町民と議員が気軽に話し合える場所が必要。・若者、高校生との討議を。
- ・議会への声が届きやすい方法を考えて。・細かく声を聞いてほしい。

【5、提案する議会に】

- ・議論を政策につなげる仕組みを。

【6、住民参加】

- ・住民参加しやすい方法を。
- ・議会の情報が届いていないので、住民は参加できない。参加してもらうには、関心を持ってもらうこと。



第3グループ(議員:川口耕司・森田洋子・柳正敏)

川口議員

コメント 貴重なご意見・提案などたくさんいただきました。

参加者Cさん

コメント このように議会改革に前向きに取り組んでいただいております。今後 も続けていただきたい。

第4グループ(議員:宮本純一・橋本恒・澤治樹)

宮本議員

コメント 議会の公開や広報活動などについて、今後の目標として近づける様に努力したい。

参加者Dさん

コメント 議会活動の一端を認識することが出来ました。今後もこの様な会を定期的に行って欲しい。





山内庵慈(あんじ)さん

たくさん泣いたり笑ったり。力いっぱい遊んでね!! 庵慈くんの成長が楽しみです。



上田橋平(きっぺい)さん

元気いっぱいになってくれてありがとう。これからも大自然いっぱいの鳥取でのびのび、すくすく成長してね。



西垣杏莉(あんり)さん

お友達も楽しい思い出もたくさん作ろうね

浦富保育所の新入園児のお父さん・お母さんにお子さんへの思いをききました。

(表記の名前は子どもさんです)



池松飛雅(ひゅうが)さん

飛雅君入園おめでとう。保育園で色々な事沢山学んで成長して行ってね。友達も沢山できるといいね(^v^)



辻 澪莉(みおり)さん

みーちゃん入所おめでとう。これからみんなといっしょに遊んで、いっぱい友達つくって元気に過ごしてね。



博田悠李(ゆうり)さん

保育園に入所して、1日1日の成長がとても楽しみです。いっぱいお友達をつくってね♡

議会だより調査特別委員会委員

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長	発行責任者
升井	森田	吉田	寺垣	川口	柳本	橋本	田中	足立	義明
祐子	洋子	保雄	智章	耕司	正敏		克恒		

編集後記

「意見交換会」記事はいかがでしたか。町民の方から、意見や指摘をいただきました。議員からは、反省や今後の決意などが率直に語られたのではないのでしょうか。

2010年9月に設置した議会改革特別委員会では、町民の意見を聞く企画は実現しませんでした。

自然体で参加者と対話するシーンを目的とし、議員の認識が前々期とは明らかに変化し、前向きであると感じました。

田中克美